

平成 24 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代表者名 代表取締役社長 富士本 淳
(J A S D A Q ・ コード 6425)
問合せ先 広報・I R 室 部長付 堀内 信之
電話 03-5530-3055 (代表)

ウィン・リゾーツ社 (NASDAQ : WYNN) に対する当社グループの見解について

Wynn Resorts, Limited (NASDAQ : WYNN、以下「ウィン・リゾーツ社」という) は 2 月 21 日 (日本時間 : 同日 23 時 ~ 2 月 22 日 0 時) に報道機関や投資家向けにテレフォンカンファレンスを行いました。その内容は特段新しい事実はありませんでしたが、当社グループはそれを受け、報道機関向けに以下の声明をリリースしましたのでお知らせいたします。

記

ウィン・リゾーツ社は、調査会社 (Freeh, Sporkin and Sullivan, LLP) 調査員のフリー氏によってウィン・リゾーツ社の取締役会へ報告された調査報告書の写しを当社の取締役会長でありウィン・リゾーツ社の取締役である岡田和生へ提供しなかったばかりか、弁明の機会すら与えず、一方的に取締役会において、当社、当社子会社のAruze USA Inc. 及び岡田和生について「不適格者」として決定しており、当社はこれらについて、ウィン・リゾーツ社のコーポレートガバナンスに極めて問題があると考えております。

ウィン・リゾーツ社は、ウィン・リゾーツ社の取締役会長であるスティーブ・ウィン氏の主導のもと、ウィン・リゾーツ社の筆頭株主であるAruze USA Inc. をウィン・リゾーツ社から追放するべく、ウィン・リゾーツ社の取締役会において一方的に、当社、Aruze USA Inc. 及び岡田和生を「不適格者」と認定した上で、ウィン・リゾーツ社の定款の定めに基づき、Aruze USA Inc. が保有するウィン・リゾーツ社株式の強制的な買い戻しを行う手続きを行ったものであります。

当社としては、ウィン・リゾーツ社に対する投資を保護し、ウィン・リゾーツ社株式の強制的な買い戻しを妨げるために、あらゆる法的措置を講じてまいります。

以 上